

## 令和3年度 学校関係者評価結果（中学校）

確かな学力	3段階評価	A=7 ・ B=2 ・ C
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生になると、なかなか勉強している様子も見せないため、本人の努力に任せている状況です。タブレットが導入され、より親の目には見えにくいですが、我が子はプリント等の扱いが苦手なため、ありがたく思っています。</li> <li>「クラスルームへ提出」やパワーポイント作成等今からとても大切な力だと思えます。</li> <li>・多くの子どもたちで大変ですが、3が100%であれば、2が76%というのは少しズレがあるように感じます。</li> <li>・5について、生徒たちに自覚しているので頑張ってください。</li> <li>・キャリア教育をしっかりと進められている。</li> <li>・昨年度に比べて、先生方と生徒の意識の向上が数値からわかります。また、生徒と保護者の回答から家庭学習も昨年度より向上しているのでA評価にしました。</li> <li>・めざせ家勉100分を押し進めてください。</li> <li>・わかりやすい授業に努め、生徒は落ち着いて学習していることに安心しました。宿題や自主学習など学習習慣が今一歩でしょうか。</li> <li>・学習習慣（めざせ家勉100分）の肯定的評価につきましては、昨年度に比べ保護者の方と先生方の評価の差に温度差があるように感じます。この部分は、学校での面、家庭での面でそれぞれの立場から感じ取る温度差があるかもしれませんね。保育園でも保護者の方に家での様子を聞くと困っていません、きちんとできていますと家庭という個の中での本児の様子と園内での大きい集団の中での子ども自身の困り感を担任が感じる差と同じようなものなのかなと感じます。</li> </ul>		
豊かな心	3段階評価	A=8 ・ B=1 ・ C
<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスの中でも、また、クラス関係なくてもどちらにしても、仲のよい学年なのかなと感じています。そのように先生方が仕掛けてくださっているのかなと思っています。部活動の制限がある中でも、しっかり関わり、体も心も成長させていただいています。授業ではない時間での関わりも大切な時間で感謝しています。</li> <li>・読書は本当にしなくなりました。一緒に本屋に行っても「読みたい」と思う本を探すことも下手になっているように感じています。</li> <li>・12について、スマホを使い始めることが多い時期、毎日数分でも本を手にとれるといいですね。</li> <li>・体験活動を重視していることは校外学習の取組でよくわかります。園との交流活動でも中学生の優しさに触れることができ、幼児にとっても身近な人に親しみをもちあわせることができるよい機会となっています。</li> <li>・生徒は言葉遣いに気をつけ人に優しく接している。また、生き生きと活動したり安心して過ごしたりできる学年学級づくりに努めていること期待しています。</li> <li>・読書の部分では保育園では本と出会う最初の入り口として、0歳から保育の中で絵本にふれる機会を多く持つようにしています。また、低年齢児では、学年だよりを通して、園内で子どもたちのお気に入りの絵本を紹介したり、登園時に親子でおすすめ絵本が目止まりするよう絵本の紹介コーナーを設けたり、園発信でできることをしています。保護者の肯定的評価があがるひとつの手段として園でもしっかり本の推進を進めていきたいです。</li> </ul>		
基本的な生活習慣（生活全般）	3段階評価	A=8 ・ B=1 ・ C
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校からあいさつがよくできていると思います。思春期のため家庭での口数はどの家庭でも少ないと思いますが、学校、部活で先生や先輩、地域の方々との関わりの中で身につけてくれているように感じます。（ルールやマナーも含めて）ゲーム、スマホは家でのルールづくりが大切だと思います。（上手につきあってほしい）</li> <li>・17教員が92%に対して生徒は49%ですが、新型コロナウイルスの影響でボランティア活動の場が減ったため、参加した感がうすいかなと思います。でも、グッドビヘイビアの取組もボランティアの一つなのではないでしょうか。</li> <li>・17について コロナ禍の中、制限があって難しかったと思いますが、生徒たちが自分たちでできること。</li> <li>・昨年度より数値が上がっている項目が多く、成果が得られていると思います。交流の際も、気持ちのよいあいさつや会話の際の受け答えができていて好感をもちました。規則正しい生活習慣は家庭と連携することが大切なので今後の課題だと思います。</li> <li>・通学路がはっきりしていない生徒がいる。特に帰り。事故に遭うとその保障はどうなるのか指導してほしい。</li> <li>・あいさつ、みだしなみ、清掃、ボランティアなど将来に向けて頑張っている様子。スマホなど正しい使い方に工夫が必要でしょうか。</li> <li>・先生方の挨拶指導、みだしなみ、言動、整理整頓、清掃については先生方の肯定的評価を見て、かなり高いので、常日頃先生方の意識を高くもっていらっしゃるのだと感じました。保育園でもこれらのことは社会生活に向けて大切なことですので発達年齢に合わせ、保育の中で十分に園児たちに伝えていかなければならないと改めて感じました。</li> </ul>		

信頼される学校づくり	3段階評価	A=7 ・ B=2 ・ C
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 担任の先生にはいつも気にかけていただいて、また、よいところやおもしろエピソードを伝えてくださるので、話すことがとても楽しみです。忙しい中よく見てくださり感謝感謝です。校長先生が来られてから新しいことが次々と始まりわくわくしています。PTA 活動も同じですが、よいと思うことはやってみて、また、調整してと繰り返し新しいスタイルへ変化していくことが楽しみです。</li> <li>• 22 教職員と保護者との評価が近づくとうよいと思う。</li> <li>• 22の教職員と保護者の評価のギャップが少し気になります。</li> <li>• 先生方は一生懸命に努力されていますが、保護者数値はすべての項目において昨年度より下がっているの、どのように伝えていくのが課題かと思ひます。</li> <li>• 子どもの思ひを受け止めて温かい指導をしていることなど安心しました。家庭との連絡など今後もよろしくお願ひします。</li> <li>• 小学校から中学校へと進級するにつれ、保護者の方とのかかわりが減少していくのかと感じますが、通信やHP、メール等でしっかりと発信されていてよい取組と思ひます。保育園では自分のクラス以外の保護者にも積極的にあいさつしたり話しかけたりできるよう職員指導しています。難しい点でもありますが子どもたちの育ちを共有するにあたり私たち職員が保護者との信頼関係を構築していくことに重要だと考えます。</li> </ul>		
その他	3段階評価	A=6 ・ B=3 ・ C
<ul style="list-style-type: none"> <li>• コロナ化でいつも以上に大変な中、ありがとうございます。予定していた2年生の校外学習は延期になりましたが、日々お忙しい中、わざわざこの子どもたちのために企画し、実施へ向けて動いてくださっただけでもとても嬉しかったです。延期が中止になったとしても、子どもたちにはその気持ちが伝わってほしいと思ひ、親からもそう伝えたいです。(このありがたさに気づくのは大人になってからだと思ひますが)</li> <li>• 週末の部活動、また、夜遅くまで職員室でお仕事されている先生方、本当に申し訳なくありがたく思ひています。</li> <li>• 落ち着いたある中学校だと思ひ。見かける生徒も穏やかな子が多い。</li> <li>• 教職員一丸となって新しい取組をされていることがよくわかります。多くの業務がある中で、働き方改革も行いながら健康第一で頑張ってほしいと思ひます。</li> <li>• 学校への出入りが少なくなるので評価が難しいです。先生や生徒に失礼になるかも。地域に開かれた学校を進めてほしいです。</li> <li>• 働き方改革は教育分野においては難しい課題であり、子どもたちにとってよりよい環境、場づくり等を提供していくことが教育者の使命でありますのでその部分はしっかりと子どもの幸せを一番にと感じます。</li> </ul>		